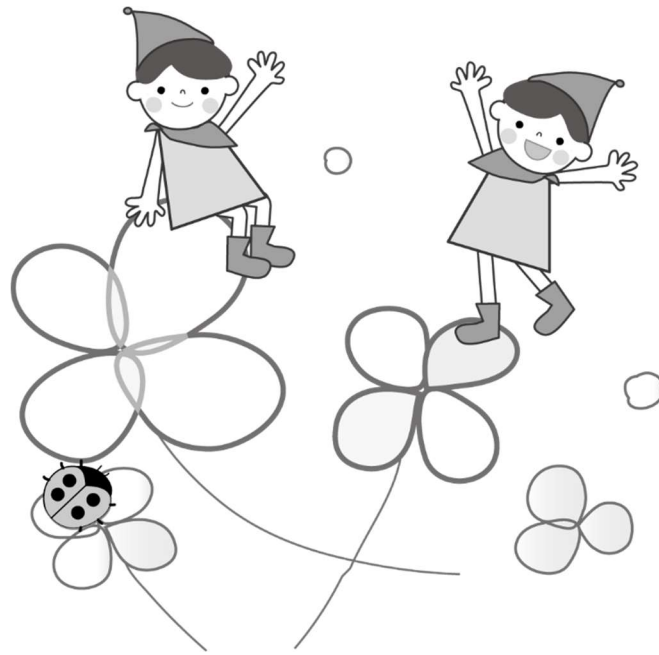


令和7年度

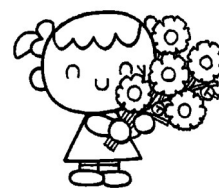
鉾田市家庭教育学級

# 活動事例集



鉾田市教育委員会生涯学習課

# も く じ



## 鉾田市家庭教育学級学習主題一覧

旭幼稚園家庭教育学級	1
鉾田北幼稚園家庭教育学級	3
鉾田幼稚園家庭教育学級	5
つばさ幼稚園家庭教育学級	7
旭東小学校家庭教育学級	9
旭南小学校家庭教育学級	11
旭西小学校家庭教育学級	13
旭北小学校家庭教育学級	15
鉾田北小学校家庭教育学級	17
鉾田南小学校家庭教育学級	19
大洋小学校家庭教育学級	21
旭中学校家庭教育学級	23
鉾田北中学校家庭教育学級	25
鉾田南中学校家庭教育学級	27
大洋中学校家庭教育学級	29

資料「令和7年度家庭教育学級長・担当職員一覧」

# 令和7年度 家庭教育学級学習主題一覧



学 級 名	学 習 主 題
旭 幼 稚 園 家 庭 教 育 学 級	親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育む家庭教育を目指す
鉾田北幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
鉾田幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育の在り方
つばさ幼稚園家庭教育学級	親子が共に成長し、豊かな心を育む家庭教育を目指す
旭東小学校家庭教育学級	親子の触れ合いを通して、心豊かな家庭づくりを目指す
旭南小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、心豊かな心を育む家庭教育の在り方
旭西小学校家庭教育学級	親子の絆を深め、心豊かな子供を育む家庭教育の在り方
旭北小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育学級
鉾田北小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、心身共に健康な子供を育てる
鉾田南小学校家庭教育学級	親子の絆を深め、心豊かな子供を育む家庭教育の在り方
大洋小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育の在り方
旭 中 学 校 家 庭 教 育 学 級	親子のふれあいを大切にし、心身共に健康な子供を育てる家庭教育の在り方を考える
鉾田北中学校家庭教育学級	心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方
鉾田南中学校家庭教育学級	学級生同士の親睦を深め、心身ともに健全なこどもたちを育む家庭教育を目指す
大洋中学校家庭教育学級	学級生同士が親睦を深めながら、心身ともに健康な子どもを育てる家庭教育学級

学級名	旭幼稚園家庭教育学級
学習主題	親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育を目指す
学級生	男 1名 ・ 女 10名 計 11名
対象学年	4・5歳児

## 1. 令和7年度学習概要

回数	月日 (曜)	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/9 (金)	開級式	年間事業計画について 講話 「家庭教育学級について」	1.0	園長
2	7/17 (木)	子育てについて	講話 グループワーク(サロン型) 「子育てについて考えよう」	1.5	社会教育主事 石川 亜沙先生
3	10/20 (月)	親子クッキング	野外調理 「カレーライス作り」	4.5	とちぎ海浜自然の家 指導員
4	12/22 (月)	食事と体について	ヤクルト出前教室 「おなか元気教室」	1.5	水戸ヤクルト販売株式会社 管理栄養士 田口 まみ先生
5	2/13 (金)	親子製作・親子給食 閉級式	「スノードーム作り」 事業・会計報告・反省	3.5	学級生
6	5月～ 1月	読み聞かせの推進	絵本・紙芝居などの 読み聞かせ	0.5	学級生

## 2. 特色のある活動事例

### (1) グループワーク「子育てについて考えよう」

教育委員会生涯学習課より石川亜沙先生を講師にお招きして「子育てについて考えよう」というテーマで行いました。『自己肯定感』は生きる力の土台となり、その大切さについてお話いただきました。小グループに分かれて自分の『推し』を交えながらの自己紹介。子育てについての日頃の悩みなどを話し合いながら学級生同士の交流も図ることができ、有意義な時間となりました。



#### <感想>

- ・子育てのことや自分の話をたくさんできて、楽しく充実した時間を過ごせました。
- ・子どもを育てるのは親の役目だと思っていましたが、子どもと一緒に親も成長しないと子どもは学べないのかなと思いました。
- ・親の自己肯定感の低さを実感し、親子共々大切にしていれば…と思いました。
- ・日頃の声掛けや接し方を参考にしたいと思います。

## (2) 親子クッキング「カレーライス作り」

とちぎ海浜自然の家にて親子でカレーライス作りをしました。野菜の皮むきや包丁使いは初めての子が多く、新鮮な様子でした。「おさえる手は猫の手のように丸くして！」と安全な包丁の使い方を声掛けしながら親子で作業をすすめました。みんなで作り、薪で炊いたカレーとご飯は格別のように、「おいしい!」「また、みんなで作りたいな～」とモリモリ食べていました。



### <感想>

- ・薪割りや火起こしなど、普段できない貴重な体験ができました。
- ・普段家で料理を一緒にすることがあまりないので、子どもたちが食材を切ったりお米を研いだりする姿が新鮮でしたし、今後一緒に料理をしたいと思いました。
- ・父親も来てくれて喜んでいたので、保護者2名まで参加できたのは良かったと思います。

## (3) 親子製作「スノードーム・ハーバリウム・スライム作り」、親子給食

学級長やPTA執行部が中心となり進めていき、当日は親子で作って遊び、楽しいひと時となりました。親子の会話が弾み、「すごいね!」「固まってきたよ!」と驚いたり発見したり、「何色にする?」「線の所でストップって教えてね!」と協力して進めていく姿が見られました。また、親子給食では、自分で箸を使って食べ進める姿や苦手な食材にチャレンジする姿を見て、成長を感じていました。



### <感想>

- ・普段家でなかなかできないことが、子どもたちと一緒に体験できてとても良かったです。
- ・出来なかったことが出来るようになっていたり、製作を通してまた、成長を感じることができました。
- ・学級生同士の交流がもてて、子どもたち同士の関わり様子も見られて、よい機会となりました。



## 3. 令和7年度の活動反省

親子活動においては、親子で一つの活動を行うことで親子の触れ合いの大切さを感じ、普段の生活では見られない姿を見ることができました。今後とも学級生同士協力して、子供たちの成長を温かく見守っていきたいと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

園児の減少にともなう活動の見直しを図っていくとともに、学級生同士親睦を深め、活動を進めていけるようにしたいと思います。

学級名 銚田北幼稚園家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方

学級生 保護者 31名

対象学年 3・4・5歳児

## 1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/16 (金)	開級式	家庭教育学級について	0.5	学級長
2	6/17 (火)	親子ふれあいデー	読み聞かせ・人形劇	1.0	まつぼっくりの会
3	7/8 (火)	親子 ALT	英語にふれて遊ぼう	1.5	ALT 講師
4	10/21 (火)	親子干し芋作り	親子クッキング体験	1.5	農事組合法人あさひ菜
5	11/18 (火)	親子クリーン活動	親子でゴミ拾い	1.0	担任
6	11/18 (火)	親子サッカー教室	親子で体を動かそう	1.0	アントラーズコーチ
7	1月	凧作り	親子で作って遊ぼう	1.0	各家庭で実施
8	1/27 (火)	親子食育	正しい歯みがきの仕方	1.0	栄養士 歯科衛生士
9	1/27 (火)	講演会	学級生の親睦を図る (サロン型)	1.0	石川亜沙先生
10	1/27 (火)	閉級式	活動報告	0.5	学級長

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子ふれあいデー

まつぼっくりの会さんをお呼びして、手遊び歌や読み聞かせ、人形劇を観賞しました。手遊びやふれあい遊びでは、親子の笑顔があふれる楽しい時間となりました。



#### 【学級生の感想】

- ・人形劇や読み聞かせなどと子どもと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。子どもの笑顔がたくさん見られてよかったです。
- ・子どもに興味のわくような読み聞かせの仕方がわかり、大変勉強になりました。参考に家庭でもやってみようと思いました。

## (2) 親子干し芋づくり体験

農事組合法人あさひ菜さんで、パンフレットを見ながら工場見学をし、初めての干し芋づくりをしました。たくさんのサツマイモの量に驚いたり、干し芋づくりの工程を親子で協力したりとなかなか味わうことのできない体験をしました。



### 【学級生の感想】

- ・さつまいもの産地、銚田市ならではの体験を親子でできて楽しかったです。今回の干し芋づくりをきっかけに、これから子どもと料理をする時間が増えたり、野菜に興味をもってくれたりしたら嬉しいです。
- ・子どもも興味津々で、サツマイモをスライスする作業が楽しかったようです。とても貴重な体験でした。

## (3) 親子食育(歯みがき指導)

親子で正しい歯のみがき方について学びました。磨き残しのチェックとして染め出しを実施しました。磨き残しがある部分、磨きにくい部分などを知り、普段の歯みがきを見直すことができました。



### 【学級生の感想】

- ・歯みがきだけではなく、日頃のおやつの食生活に関連づけてお話をしてくださったのでとてもわかりやすかったです。親子でふれあいながら、歯の正しい磨き方を再認識することができました。
- ・子どもたちにもわかりやすく丁寧にお話をしていただき、歯みがきの大切さについて子どももっとよく話をしたいと思いました。

## (4) 講演会(サロン型)

教育委員会生涯学習課の石川亜沙先生をお招きし、子育てに関する講話とグループワークをしていただきました。クラスの枠を越えて学級生同士が関わることができる貴重な機会になりました。



### 【学級生の感想】

- ・結果やできないことに目が向いてしまいがちですが、まずは子どもの気持ちを受け止め、できたことや頑張っている姿に目を向けること、結果だけでなくその過程を認める声かけが子どもの自信につながるのだと思いました。日々の生活に追われてしまうこともありますが、今しかない子どもとの時間を1日1日大切に過ごしていきたいです。
- ・情報交換の時間があり、とても有意義な時間でした。子どもとの関わり方など改めて考えさせられる時間でした。

## 3. 令和7年度の活動反省

家庭教育学級の事業を通し、親子でふれあったり、学級生同士の交流を深めたりすることができました。さらに活動の充実を図っていきたいと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

学級生の関心を捉えて活動内容や日程を工夫し、より多くの学級生が無理なく参加できるような場を設けていきたいと思います。

学級名	銚田幼稚園 家庭教育学級
学習主題	親子のふれあいを通して、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育の在り方
学級生	保護者 16名
対象学年	4歳児・5歳児

## 1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/23 (月)	開級式 家庭教育学級について	講話・グループワーク 家庭教育学級の在り方	0.5	小沼園長
2	7/16 (水)	子どものしつけ	講話・グループワーク	1.0	銚田市教育委員会 生涯学習課指導主事 石川 亜沙先生
3	夏休み	親子時間を楽しもう	スノードーム作り	1.0	各家庭
4	9/25 (木)	親子で楽しく食事をしよう	親子給食	1.0	担当教諭 家庭教育学級委員
5	11/26 (水)	食育	親子クッキング	2.0	銚田保健センター 栄養士他
6	4月～2月	絵本に親しもう	絵本の読み聞かせ	3.0	家庭教育学級生
7	1/27 (火)	閉級式	講話 令和7年度事業報告	0.5	小沼園長 家庭教育学級委員

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 講話・グループワーク 「こどものしつけ」

銚田市教育委員会生涯学習課指導主事石川亜沙先生に講師を依頼し子育てをテーマに話し合いました。昨年度は1月末の実施でしたが、もっと早くに実施した方が学級生同士の交流にもなるという反省点から、7月に実施することにしました。少ない人数でしたが、有意義な時間を過ごすことができました。



#### 【学級生の感想】

- ・石川先生の講話は、子育てを振り返り、気付かされることがたくさんありました。0.1 ミリの成長に気付き、褒めてあげたいと思いました。
- ・褒めるという行動が、自分で思っているよりもできていないこと、日々の忙しさに負け、子供との限りある時間を楽しむことができていないことに気付かされました。もっと心に余裕をもって子育てしていきたいと思いました。
- ・子育てすごろくトークは、普段ゆっくり話す機会のないお母さんたちと話すことができ、良い時間となりました。

## (2) 食育 「親子給食」

親子で一緒に給食を食べながら、楽しいひと時を過ごすことができました。普段とは違った給食となりましたが、子供たちはお家の人と一緒に食べられることが嬉しい様子でした。子供たちの園での給食の様子を実際に見てもらいながら、学級生同士の悩みを話し合う等交流の場にもなりました。



### 【学級生の感想】

- 家では偏食の娘も幼稚園の給食はよく食べてくれるようで、今日もおかずやサラダなど少量ではありますが、食べている姿を見ることができ感動しました。
- 子供たちの園での食事の様子を見ることができ、親としてよい体験でした。係の役割や「いただきます」「ごちそうさま」などの挨拶も上手にできていて、年中さん年長さん共にしっかりと育てている様子が見えました。
- 周りの友達がもりもりと食べる姿に影響を受け、家では残しがちな野菜を完食できていました。園のみんなで食べる給食の力はすごいなと思いました。

## (3) 食育 「親子クッキング」

健康増進課栄養士の佐伯さん、大水さん、内田さんを講師に迎え、食生活改善推進員の方々にもお手伝いいただきながら、親子で楽しくおやつ作りをすることができました。包丁などの調理器具の使い方なども学び、興味関心をもつきっかけとなったように思います。

★メニュー：ぎょうざピザ、フルーツポンチ



### 【学級生の感想】

- 子供と一緒に作りやすいレシピだったので、また家でも作ってみたいと思いました。
- 子供と一緒に料理をしたいと言っていますが、忙しさから「また今度ね」と先延ばししてしまうことが多いので、今日は貴重な時間となりました。
- 苦手な食材も自分で作ったことで食べることができました。
- 家庭でも子供と一緒に料理をする時間を増やしたいと思いました。

## 3. 令和7年度の活動反省

昨年同様に、親子で参加する活動に重点をおきました。要望があったグループワークを早い時期の7月に行い、参加した学級生同士でお互いを知ることができたとの意見が多かったです。欠席者にはグループワークの内容を共有するようにしました。

初めて家庭教育学級の活動に参加する学級生には、事前に活動内容を説明し、不安なく参加できるようにしました。

## 4. 今後の課題・要望等

来年度は学級生の人数が少なくなるので、実施方法を工夫しながら活動を進めていきたいです。また、今年度同様に親子で楽しみながら出来る内容を考え、学級生のみなさんが参加したくなるような活動を今後も計画していきたいと思います。

学級名 つばさ幼稚園家庭教育学級  
 学習主題 親子が共に成長し、豊かな心を育む家庭教育を目指す  
 学級生 男 4名・女 6名 計10名  
 対象学年 4・5歳児

1. 令和7年度学習概要

回	月日(曜)	学習課題	学習内容・方法	時間	講師・指導者
1	5月26日 (月)	家庭教育学級開級式 交通安全について	年間行事について 親子交通安全教室	2.0	鉾田警察署員・園長
2	7月5日 (土)	親子のふれあい	親子で楽しむ夏祭り	3.0	担当教諭
3	10月23日 (木)	親子クッキング (食育)	親子パン作り 会食(親子)	3.0	講師 川岸 希久代 先生
4	11月28日 (金)	親子で製作 親子給食(食育)	しめ縄飾り作り 会食(親子)	2.0	講師 石田 かおり 先生 担当教諭
5	令和8年 2月20日 (金)	子育てについて 家庭教育学級閉級式	講話・グループワーク 事業報告	1.5	鉾田市教育委員会 生涯学習課 石川亜沙先生 園長・担当教諭
6	5月～3月	読み聞かせの推進	絵本・紙芝居などの 読み聞かせ	3.5	読み聞かせ(10回) 川崎 光江さん(5回)

2. 特色ある活動事例

(1) 親子クッキング(食育)

大洋公民館にて、川岸さんを講師に招き、家庭ではなかなか作ることができない「パン作り」を親子で行いました。

パン生地をこねたり、パンの形成をしたり、焼きあがったパンにチョコペンで絵をかいたり、飾り付けをしました。親子で協力しながら、楽しい時間を過ごすことができました。

みんなが笑顔ででき、いい体験となりました。

〈学級生の感想〉

- ・家でパン作りの用意をするのは大変なので、とてもいい機会をいただけたのしかったです。
- ・子どもたちが緊張しながらもねんどみたいに楽しんで作ってくれたので、今度家でもパンを子どもたちと作ってみたいと思いました。自分で作ったパン「おいしい!!」と言って食べていたことがうれしかったです。
- ・パパの参加で、なかなかできない良い体験をし、楽しかったし、参加できたことがうれしかった。



## (2) 親子で制作「しめ縄飾り作り」

石田先生を講師に迎え、親子で「しめ縄飾り」を作りました。親子でのやり取りを楽しみながら、協力して作ることができ、すてきな作品が出来上がりました。



### <学級生の感想>

- ・しめ縄飾りを飾る機会がほとんどなかったので、自分自身も初めての経験でしたが、子どもが一糸懸命作る姿に内心応援しつつ、自分自身も楽しむことができました。
- ・子どもの思い通りに作ることができた時の嬉しそうな顔を見ることができて私自身もうれしかったです。



## (3) 講話「子育てについて」(グループワーク)

教育委員会生涯学習課の石川先生をお招きし、「子育て」についての講話とグループワークをしていただきました。カルタなどのカードを使って楽しく話を進め、学級生同士が関わる貴重な機会になりました。

### <学級生の感想>

- ・子どものできないことばかりに目を向けがちですが、できることをたくさん褒めて、もっと一緒に遊んであげたいと思いました。
- ・自分の知らなかったことを学び、子育てを振り返ることができました。
- ・みんな子育ての悩みをもつことがわかり、自分だけではないんだと思いました。

## 3. 令和7年度の活動反省

- ・家庭ではなかなか体験できない活動を親子で共に楽しむことができ、貴重な経験ができて大変よかったです。
- ・学級生同士の活動や親子で触れ合う機会、共に活動する機会を設けることで、学級生同士や親子の絆が深まったように感じました。
- ・家庭教育学級の活動の中に、園での子どもの様子を参観できる時間があり、家とは違った子どもの様子を知ることができ、成長を感じる機会になりよかったですように感じました。
- ・楽しみながら子育てについて学べ、気づきや発見が得られた活動でした。

## 4. 今後の課題・要望等

### <課題>

- ・園児の減少にともない学級生が少ない現状を踏まえ、活動の見直しを図りながら、家庭教育学級の構築を図っていきたいと思います。
- ・家庭教育についての課題を読み取り、課題に応じた活動や関心のあることを捉えながら、活動の工夫をしていきたいと思います。

学級名 旭東小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子の触れ合いを通して、心豊かな家庭づくりを目指す  
 学級生 男 0名・女 28名 計 28名  
 対象学年 第2学年

## 1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容, 方法	時間	指導・助言
1	4/18(金)	開級式	講話 家庭教育学級について	0.5	校長
2	6/2 (金)	安全教育 子供の事故防止	心肺蘇生法 AED 講習会	1.0	日本赤十字社 茨城県支
3	9/9 (火)	親子で学ぶ	出前ミルク教室 講話・バター作り体験	1.0	茨城県牛乳普及協 会
4	10/29(水)	親子製作	季節について リース製作	2.0	JA 女性部
5	〃	親子のふれあい	親子給食	1.0	学級長 担当教諭
6	2/27 (金)	閉級式	活動事業報告 今後の家庭教育について	0.5	校長

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 安全教育「心肺蘇生法・ AED 講習会」

講師の先生の指示を聞きながら、AED を使った心配蘇生法を学びました。救急隊に引き継ぐまでの基本的な操作手順や胸骨圧迫の方法を、人形を使用し実際に行いました。



「もしもの時」の知識として、AED の操作を学ぶことができ有意義な講習会となりました。一生のうち、なかなか使用する事はないと思いますが、いつどこでおこるか分からない「もしもの時」の備えとして、日頃から AED の設置場所を確認しておくの良いのだと思いました。

## (2) 出前ミルク教室

牛の体の仕組みや、牛乳がどのようにして学校給食や、店頭へ届けられるかをお話していただきました。

児童が実際に生クリームからバターを作り、試食する事ができ、クイズ形式での講話など、とても楽しんで参加することができました。

学校給食で毎日提供されている牛乳は、児童にとって身近な飲み物かと思いますが、安心・安全に飲めるようになるまでの工程を学ぶ事ができ、苦手な人でも、少しずつ挑戦できるようになったのではないかと思います。手作りバターは無塩ということもあり、好みは分かれてしまいましたが、簡単に作ることができ、家庭で取り入れやすそうな手作り体験となりました。

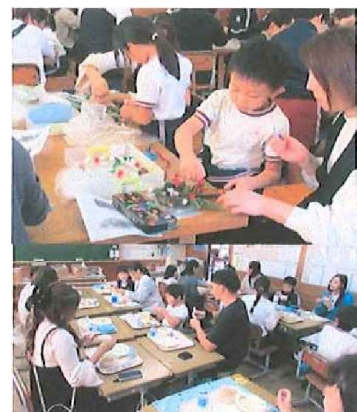


## (3) 季節のリース作り・親子給食

JA 旭村女性部 米川様、小松崎様を講師としてお招きし、クリスマスリース作りをしました。

難しい箇所もありましたが、親子で協力しながら作ることが出来ました。家庭ではゆっくり会話ができない分、親子での工作を通して、クリスマス前の楽しいひと時になったのではないかと思います。

親子給食では、児童が普段どのような学校給食を食べているのか、どのようにして食べているのかを知ることができ、家庭での食事の様子や食事量の違いなどを確認しました。親子で会話を楽しみながらの給食時間となり、とても有意義な時間となりました。



## 3. 令和7年度の活動反省

今年度は親子の触れ合い・心豊かな家庭づくりを目標に取り組みました。

ミルク教室については夏の開催となってしまいましたが、食品を取り扱う活動については、暑い時期を避けた方がよいと思いました。親子での取り組みを多く取り入れ、テーマに沿った内容となり、楽しく行うことが出来たのではないかと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度の活動では学級生間の親睦を深める機会を持つことが出来なかった為、学級生が参加したくなるような活動など、今後はそういった学習を取り入れていければと思います。

学級名 旭南小学校家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方

学級生 男0名 女20名 計20名

対象学年 第1学年

## 1 令和7年度学習概要

回数	月日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/18 (金)	開級式	講話 「家庭教育学級について」	1.0	小橋 元 校長
2	6/13 (金)	子どもの 健全な成長	サロン型グループワーク 「子どもへの言葉がけについて」	1.0	石川 亜沙 社会教育主事
3	9/30 (火)	牛乳の栄養	親子ミルク教室	1.0	茨城県牛乳共同 組合
4	11/7 (金)	子どもの健康	親子健康教室	1.0	子ども家庭課 市保健センター
5	1/29 (木)	親子制作	凧・ヨーヨー作りと遊び	1.5	担任
6	2/27 (金)	閉級式	講話 「これからの家庭教育について」	1.0	小橋 元校長

## 2 特色ある活動事例

### (1) グループワーク「子どもへの言葉がけについて」 6月13日(金)

教育委員会の石川亜沙先生をお招きし、講話とグループワークをしていただきました。さいころトークでは学級生同士の交流が深まりました。



＜学級生の感想＞「子育ては究極の推し活」だと本当に思った。子どもだけでなく親の自己肯定感も高めることが大切だと分かった。お母さん同士で悩みが共有できて有意義だった。

(2) 親子健康教室 11月7日(金)

子ども家庭課・市保健センターからいらした講師の指導をいただき、6歳臼の磨き方や食べ物の栄養について楽しく学習しました。



＜学級生の感想＞仕上げ磨きのやり方がよく分かった。子どもも理解して意識してもらいたい。親子で意識して毎日取り組みたい。分かっているつもりでも分かっていない部分に気が付いた。

(3) 親子制作 1月29日(木)

凧とヨーヨーに絵を描き、校庭で凧揚げを親子で楽しみました。



＜学級生の感想＞一緒に作成して一緒に遊ぶのがとても久しぶりで楽しかった。友達と関わり合っている様子が見られてよかった。家事に追われて一緒に過ごす時間もなかなか取れないので貴重な時間になった。参加してよかった。

3 令和7年度の活動反省

「家ではなかなかできない活動ができた。」「小さなことでもできたことや頑張ったことはたくさんほめてあげようと思った」「楽しく子育て(推し活)しようと思った」など多くの感想があり、充実した活動内容になりました。

4 今後の課題

学級生間の親睦を深め、親子のふれあいを楽しめるような家庭教育学級づくりを目指したいと思います。

学級名 旭西小学校 家庭教育学級  
 学習主題 親子の絆を深め、心豊かな子供を育む家庭教育の在り方  
 学級生 女 13名  
 対象学年 第1学年

1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	7/11	開級式 子供との関わり 方やしつけにつ いて	講話 グループワーク（サロン 型）	1.5	校長 社会教育主 事
2	9/24	親子で楽しくつ くろう	親子製作 「蓄光スライム作り」	2	(株)東京イン テリジェント ネットワーク 講師 北村卓先生
3	11/26	食べ物の大切さ を知ろう	親子料理教室 「ホットケーキで季節の お菓子作り」	2	茨城コープ 講師
4	1/30	親子でつくろう  給食をよく食べ よう 食べ物の大切さ を知ろう 閉級式	親子製作 「万華鏡作り」 「親子で給食を食べよう」  「朝食の大切さを知ろう」	4	銚田南中学 校栄養教諭 校長

2. 特色のある活動事例

(1) グループワーク「子供との関わり方やしつけについて」

講師に生涯学習課社会教育主事石川亜沙先生をお招きし、サロン型のグループワークを行いました。子供との関わり方について、悩みや考え方を共有し、保護者同士のつながりを楽しむことができました。

<学級生の感想>

- ・ 同じ子育て中のお母さんの話を聞いて刺激になってよかったです。
- ・ 講話を参考に子どもと接しようと思いました。



## (2) 親子製作「蓄光スライム作り」

太陽と地球の関係を子供たちが大好きなスライム作りを交えて学習しました。子供たちと会話も弾み、また子供たちの「どうして？なんで？」といった興味、考える姿を見つけることができ、大人では素通りしてしまう疑問点や発見を見つめる子供たちの豊かな感性を大事に伸ばしていこうという気持ちをもてました。



### <学級生の感想>

- ・家ではなかなかできない実験をして、親子で楽しく活動することができました。
- ・スライムを持ち帰った後、しばらく家庭でも楽しむことができました。

## 3. 令和7年度の活動反省

今年度、学級生同士で親睦を深めたり、親子と一緒に活動する時間を多く設けたりすることで、とても楽しく充実した時間を過ごすことができました。これからも学級生同士で協力をしながら、子供たちの成長を見守っていきたいと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

今後も、学級生が参加しやすい方法を考えながら、家庭教育学級の事業を行っていきけるようにしたいと思います。

学級名 旭北小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育学級  
 学級生 男 2名・女 6名 計8名  
 対象学年 第1学年

### 1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/27(金)	開級式 家庭教育学級の在り方	家庭教育学級について	0.5	校長
2	6/27(金)	親子のふれあいを深めよう	七夕かざり作り	1.0	担当教諭
3	9/16(火)	子どもとの関わり方やしつけについて	グループワーク (サロン型) 「子どもへの言葉かけ」	1.0	社会教育主事 石川 亜沙先生
4	9/16(火)	親子のふれあいを深めよう	親子給食	1.0	担当教諭
5	9/16(火)	親子で健康を考えよう	親子歯みがき教室	1.0	銚田市子ども家庭課
6	2/27(金)	親子のふれあいを深めよう	1年間の思い出アルバム作り	1.0	担当教諭
7	2/27(金)	閉級式	活動の振り返り	0.5	学級長 担当教諭

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) グループワーク「子どもへの言葉かけ」

社会教育主事の石川亜沙先生をお招きして、サロン型のグループワークを行い、普段の子供への言葉かけについて振り返る機会をもつことができました。また、子供との関わり方について、悩みや考え方を共有することもでき、学級生同士が関わる貴重な機会にもなりました。



#### <学級生の感想>

- ・どうしても、マイナスの言葉かけが多くなりがちですが、視点を変えてプラスな言葉かけをしようと思いました。
- ・親同士でいろいろお話できてよかったです。

## (2) 親子給食

子供たちの隣に親が座り、親子や学級生同士で会話を楽しみながらおいしく給食を食べることができました。子供たちが自分で配膳をしている様子や子供たち同士の会話など、普段家庭で見ることができない姿を知ることができました。



### <学級生の感想>

- ・学校での生活を見ることができて、大きく成長を感じる事ができました。一緒に笑いながら給食を食べられて楽しかったです。

## (3) 1年間の思い出アルバム作り

入学してからの1年間の親子で振り返りながら、アルバム作りをしました。1枚1枚の写真を見て、「これは、入学式だね。」などと、親子で会話をしながら、楽しく作業をすることができました。子供の成長を感じる貴重な時間となりました。



### <学級生の感想>

- ・1年間の学校での様子や表情を、写真を通して知ることができてよかったです。家では、このような時間はなかなかつくることができないので、貴重な時間となりました。
- ・いろいろな写真を見て、そのときの思い出話などができて、すごくよかったです。親子でよい思い出をつくることができました。

## 3. 令和7年度の活動反省

今年度の家庭教育学級を通して、学級生同士の親睦を深めたり、親子で一緒に活動する時間を多く設けたりすることで、とても楽しく充実した時間を過ごすことができました。これからも、学級生同士で協力をしながら、子供たちの成長を見守っていきたいと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

来年度は新しい学校での活動となります。学級生が関心をもつことのできる内容を企画し、学級生同士のつながりが深まる活動ができたらと思います。

学級名	鉾田北小学校 家庭教育学級
学習課題	親子のふれあいを通して、心身共に健康な子供を育てる 家庭教育を目指す
学級生	56名
対象学年	第1学年

## 1、令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	7月4日	開級式	家庭教育学級について 年間計画について	0.5	学校長 学級長
2	夏休み	親子のふれあいを 深める	体験学習 親子でクッキング	2	各家庭で実施
3	10月1日	親子で学ぶ	講話「食べることの大切さを 知ろう」	1	鉾田南中学校 宇野果歩先生
4	10月1日	親子のふれあいを 深める	親子給食	1	学級委員 担当教諭 他
5	12月3日	親子で製作を楽しむ	MY箸作り	1.5	農林事務所 コープ
6	12月3日	閉級式	家庭教育学級1年の振り返り、 今後の家庭教育について	1.5	学校長 学級長

## 2、特色のある活動事例

### (1) 体験学習・親子でクッキング缶詰めでお料理

みかん缶、ツナ缶、コーン缶から好きな物を選び、夏休み期間中に親子で料理を作りました。「どの具にする？」から始まり「何を作ろうか？」と、親子で話し合い、協力して料理を作り、一緒に食べて片付けをするという、普段ではなかなかできないことができて、親も子も一緒に取り組み、貴重な体験ができました。

### [学級生の感想]

・料理をするだけでなく、調べる過程や会話の中にも、たくさんの学びと触れ合いがあり、親子の絆を深める貴重な機会となりました。

### (2) 講話「食べることの大切さを知ろう」・親子給食

鉾田南中学校栄養教諭の、宇野果歩先生を講師としてお迎えし、食の大切さについて学びました。どのように給食が作られているのか、実際に調理器具を見せて頂いたり、モニターで釜の大きさを見たりしました。



### [学級生の感想]

給食が出来るまでに沢山の方々が関わってくれるていること、栄養バランスを考えて下さってる方々に感謝し、親子で楽しく食事をすることが出来ました。



### (3) 親子で製作を楽しむ「MY箸作り」

農林事務所の皆さんにご協力頂き、木や森の役割、植林と間伐についてスライドで学んだ後、間伐材をつかったMY箸作りを体験しました。箸作りを通して、木の香りや手触りを楽しみ、森林がもつ働き、その森林を守り育て活用していく、林業の役割について、理解、関心を深めることが出来ました。



### [学級生の感想]

- ・木の大切さなど、子供でも理解出来たと思います。
- ・親子で箸作りをすることで、愛着がもてるものが完成した。



### 3、令和7年度の活動反省

今年度は“食育、”をテーマで活動を計画しました。

親子で一緒に活動する時間を多く設け、普段なかなか体験出来ない活動を、一緒に楽しむことができ良かったです。

### 4、今後の課題、要望等

- ・MY箸作りでは、持久走後すぐに開催予定であったが、諸事情により午後からの開催となり、時間が空いてしまい、保護者には少し負担になってしまった。
- ・学級生同士の親睦を深める時間があまりなかったので、学級生同士のつながりが持てる活動も入れられるとよかった。

学級名 銚田南小学校家庭教育学級  
 学習課題 親子の絆を深め、心豊かな子供を育む家庭教育学級の在り方  
 学級生 77名  
 対象学年 第1学年

## 1 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6 / 20 (金)	開級式 親子のふれあいを 深める	講話「家庭教育の充実を」 親子活動 親子でバルーンアート	1. 0	校長 教職員
2	11 / 26 (水)	食育について	食育講話 親子給食	2. 0	栄養教諭 照沼 愛
3	11 / 26 (水)	学級生同士の交流 を深める	グループワーク (サロン型)	1. 0	社会教育主事 石川 亜沙 先生
4	12 / 17 (水)	生きることについて 考える	講話	2. 0	講師 龍ヶ崎済 生会病院 陳 央仁 先生
5	冬休み 12/24～ 1/7	親子のふれあいを 深める	親子活動 凧作り、凧あげ	2. 0	各家庭
6	2 / 13 (金)	閉級式	情報交換 1年間の振り返り	1. 0	教職員

## 2 特色ある活動事例

### (1) 食育講話

栄養教諭による食育講話を実施した。事前にアンケートを行い、食事についての悩み等を回答してもらい、多かった悩みごとについて栄養教諭からのアドバイスを聞いた。また、給食で人気のメニューの作り方を教えてもらった。さらに、同じグループ同士で食事の悩みを話したり、家庭で実践している食事の工夫を紹介し合ったりすることができた。



#### 感想

- ・勉強になることが多く、野菜が苦手な息子に作ってみようと思えるレシピを頂けたので、早速取り入れたいと思います。
- ・食事を楽しむことで栄養の吸収がよくなるという話を聞いて、家でも楽しく食事の時間を取りたいと思いました。

### (2) サロン型グループワーク

昨年度の「学級生同士の親睦を深める場がほしい」という反省から、今年度はサロン型グループワークを企画した。社会教育主事の石川先生を講師としてお招きし、グループごとに子育ての悩みを相談したり、情報交換をしたりすることができた。



#### 感想

- ・グループワークで初めての方とお話しできたり、それぞれの悩みや工夫などを話し合うことができ、勉強になりました。
- ・まだ話したことのない保護者の方と悩みを共有でき、少し気持ちが楽になりました。
- ・今まで知らなかった保護者の方と交流するのは、よい刺激になり楽しかったです。同じ悩みであったり、共感することもあり親同士のコミュニケーションがとれてよかったです。

### (3) 親子のふれあい活動「親子で凧作り・凧あげ」

冬休みを利用して、各家庭で凧を作り、凧あげを行いました。

#### 感想

- ・子供と一緒にデザインを考えたり、色を塗ったりコミュニケーションをとることで親子の絆が深まったと思います。
- ・「何の絵を描く？」など親子で会話しながら凧に絵を描き、完成した凧をあげた時は親子で達成感を感じることができました。

### 3 令和7年度の活動反省

昨年度の反省から、今年度は、学級生同士の親睦を深める活動を取り入れることができた。学級生からの感想にも、話したことのない保護者の方と話す機会ができてよかったと好評であった。

### 4 今後の課題・要望等

来年度も、より多くの学級生が無理なく参加できるような活動をしていきたい。また、学級生同士のつながりがもてるような活動を来年度も企画していきたい。

学級名 銚田市立大洋小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育学級の在り方  
 学級生 42名  
 対象学年 第1学年

### 1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/ 27 (金)	開級式 子どものやる気を引き出す声かけ	グループワーク(サロン型) ペップトーク	2.0	校長 講師 ペップトーカー 西山崇子先生
2	11/ 18(火)	食育	“たべるたいせつ” 栄養満点ジュースを作ろう	2.0	講師 いばらきコープ 食育サポーター
3	1/20 (火)	親子の触れ合いを深める 閉級式	親子活動 親子でバルーンアート	2.0	講師 スクールサポーター 角田 健治 先生 銚田市防犯協会

### 1. 特色のある活動事例

#### (1)グループワーク「子どものやる気を引き出す声かけ」について

子育ての悩みを切り口に、子どものやる気を引き出す声かけとしてのペップトークを学びました。否定せず気持ちを受け止め、前向きな言葉を選ぶことで、子どもの行動や自己肯定感が変わる点が印象的でした。伝え方を工夫することで、親子関係もより良くなると感じ、日常の関わりの中で取り入れていきたいと思いました。

短く・わかりやすく・肯定的な・  
魂を揺さぶる言葉=それがペップ  
トーク!

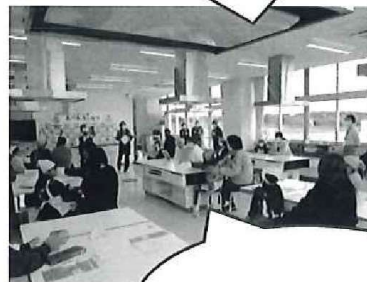


いいね!

## (2) ”たべるたいせつ”栄養満点ジュースを作ろう

コープの職員の方を講師に迎え、栄養満点ジュース作りの講座に親子で参加しました。野菜や果物の栄養について分かりやすく教えてもらい、食材選びの大切さを改めて感じました。子どもと一緒に調理することで、楽しみながら食への関心を高められたのが良かったです。家庭でも取り入れやすい内容で、日々の食生活を見直す良いきっかけになりました。

「かぼちゃは苦手だけど、ジュースなら美味しい!」



「家にある食材で簡単に作れていいかも…!」

## (3)親子活動「親子でバルーンアート」

親子で参加できるバルーンアート教室では、風船を使って剣や花など様々な作品を作り、最初は難しそうな表情が多かったですが、講師の先生の説明を聞きながら少しずつ形になっていく過程が楽しかったです。子どもも夢中になって取り組み、完成した作品を嬉しそうに見せてくれたのも印象的でした。親子で同じことに挑戦することで、達成感を共有でき、良い思い出となりました。

子ども達の楽しむ表情を見て嬉しい気持ちになりました。



最初は割れそうな音が怖かったけど、やってみると楽しい!

## 3. 令和7年度の活動反省

今年度の活動では、親子で一緒に参加・体験できる機会が多く、とても有意義だったのではないかと思います。親子で同じ作業に取り組むことで、楽しさや達成感を共有できた点が印象的でした。こうした体験を通して、子どもの意欲や笑顔を間近で感じることができ、親子の関係を深める良い時間となり良かったです。

## 4. 今後の課題・要望等

デジタル化が進み、家庭内でもスマートフォンやタブレットに触れる時間が増えている中で、親子が直接関わり合う時間の大切さを改めて感じました。画面越しではなく体験を共有できる活動を意識的に取り入れ、会話やふれあいを深めていくことが課題ではないかと感じます。そのためにも、親子で参加できる場や機会を継続して設けていく必要があると思います。

学級名	旭中学校	家庭教育学級
学習主題	親子のふれあいを大切にし、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育学級の在り方を考える	
学級生	59名	
対象学年	第1学年	

### 1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/14 (水)	開級式	家庭教育学級の在り方 年間計画	1.5	校長 担当教諭
2	6/24 (火)	親子で体を動かす	レクリエーション 「笑いヨガ」	2.0	講師 平沼 京子先生 校長
3	11/28 (金)	子どもとの関わり 方を学ぶ	講話 「ペアレントトレーニング」	2.0	講師 渡辺 久美先生 (銚田市子ども家 庭課児童相談員) 教頭
4	11/28 (金)	閉級式	1年間の活動の振り返り	0.5	校長 担当教諭

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) レクリエーション「笑いヨガ」

元旭西小学校長の平沼京子先生を講師にお迎えし、親子レクリエーション「笑いヨガ」を行いました。イスに座って体を動かすところから始め、徐々にペア、グループ活動へと進みました。最初は恥ずかしくて大きな声で笑えなかった生徒たちも、最後には楽しそうに声を上げて活動していました。



#### 【学級生の感想】

- ・日頃、笑うことが親子共々減っていたので、このような楽しい活動に参加して、笑うことの大事さを改めて感じる事ができてよかったです。
- ・日々の生活の中で、なかなか笑うことが減ってきているように思います。久々

に笑いました。楽しかったです。心もなんだかすっきりしました。ありがとうございました。

## (2) 講話「ペアレントトレーニング」

銚田市子ども家庭課より児童相談員の渡辺久美先生をお迎えし、「ペアレントトレーニング」についてお話を伺いました。子の行動に含まれる意味、子の好ましい行動と好ましくない行動に対する対応等、非常にわかりやすく具体的なお話でした。「こんな時



はどうしたらよいですか？」と途中で質問が出たり、「ウチはこんなふうだった」とお互いに話し合う等、参加者全員で悩みや考えを共有することができ、大変有益な時間となりました。

### 【学級生の感想】

- ・日頃、否定的な注目を多くしていた部分があったので、このペアレントトレーニングの講習を聞いて、肯定的な注目を増やし、待つことを頑張ってみようと思いました。分かっているもできていないことも多いので、講習を聞いて良かったです。
- ・普段は子どもの「できる所」よりも「できない所」が気になってしまい、感情的に叱ってしまうことが多いと反省しました。本人が少しでもやる気を見せて努力しているところを認めて、ほめて伸ばしてあげたいと思いました。

## 3. 令和7年度の活動反省

今年度は「親子のふれあいを大切にし、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育学級の在り方を考える」というテーマで活動しましたが、親子で直接ふれあう機会はありませんでしたが、学級生の反省から、同じ活動に参加することで共通の話題を得て普段より会話が弾んだり、親子の対話の大切さを再確認したことで今後の家庭での親子のふれあいをより深めようと考えたりした様子が分かり、有益な活動となった様子でした。

## 4. 今後の課題・要望等

「せっかく良い活動をしているのに参加率が低いことがもったいない」という意見から、活動の内容を具体的に周知する・年度初めに興味あることをアンケート調査する等のアイデアが上がりました。また、生涯学習課から頂いた事例集に実施対象年齢が記載してあると参考になると思いました。

学級名 銚田北中学校家庭教育学級  
 学習主題 心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方  
 学級生 70名  
 対象学年 第1学年

## 1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/13 (土)	開級式 家庭教育の意義	家庭教育学級について 講話	0.5	学年主任
2	7/ (水)	思春期の子どもとの 関わり	生きる教育講演会 思春期の心身の特徴	2	講師 陳央仁先生
3	11/11 (水)	親子活動	ヨガ教室	1	講師 五月女薫先生
4	1/24 (土)	親子製作	蓄光スライム作成	2	講師 北村卓先生
5	2/4 (水)	思春期の子どもとの 関わり 閉級式 1年間の振り返り	思春期の子どもとの関わり  1年間の振り返り	1  0.5	講師 高木有子先生 学年主任

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 教育講演会「生きる教育講演会」

龍ヶ崎済生会病院産婦人科医の陳央仁先生を講師としてお迎えし、学校保健委員会と共同「生きる教育講演会」を行いました。で実施しました。「いのち」の大切さについて深く考えることができる、よい機会となりました。



## (2) ヨガ教室

五月女薫先生をお迎えして、「ヨガ教室」を行っていただきました。



呼吸法やストレッチで、心身をリラックスさせることができました。

## (3) 親子製作活動「蓄光スライム作成」

東京インテリジェントネットワークの北村卓先生をお招きして、親子製作活動を行いました。親子で協力しながら楽しく蓄光スライムを作りました。

親子で協力して作業をする有意義な時間となりました。



## (4) エンカウンターを取り入れた講演会

スクールカウンセラーの高木有子先生をお招きしてエンカウンターを取り入れた子講演会を行いました。また、その後保護者の方を対象に「思春期の子どもとの接し方」についての講話をしていただきました。



## 3. 令和7年度の活動反省

今年度は、「心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方」というテーマで活動を計画しました。講演会では「生命について」や「思春期の子どもとの関わり方」について大切なことを改めて深く考えることができました。親子製作活動では親子で1つの活動に取り組むことが、会話以上に、親子の交流を深めることを感じました。

各活動とも参加率がやや低かったので、参加しやすい活動の企画など工夫が必要だと感じました。

## 4. 今後の課題・要望等

学級生が関心のある内容を企画し、学級生同士のつながりが深まるようにしていきたいと思います。同じ思春期の子をもつ親として、悩みを皆で話し合ったり、学習したりする機会をもっていきたいです。

学級名 銚田南中学校 家庭教育学級  
 学習主題 学級生同士の親睦を深め、心身ともに健全な子どもたちを育む家庭教育を目指す  
 学級生 24名  
 対象学年 1学年、2学年、3学年

1. 令和7年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/4	開級式 思春期講演会	講話「家庭でできる“生” 教育」	2.0	龍ヶ崎済生会病 院 産婦人科 陳 央仁 先生
2	12/22	ヨガ教室	講習「リラックスフロー ヨガ」	1.5	YOGA Studio Dwar 五月女 薫 先生
3	1/22	給食試食会	給食の試食	1.5	栄養教諭 宇野 果歩
4	2/16	生け花教室 閉級式	講習「春の生け花」	1.0	草月流茨城県支 部 吉田 光峯先生

2. 特色のある活動事例

(1) 講習「リラックスフローヨガ」

YOGA Studio Dwar 五月女 薫先生を講師  
 にお迎えし、ヨガ教室を実施しました。初心  
 者でもできるポーズを中心に、分かりやすく  
 教えていただき、心身ともにリラックスする  
 ことができました。



感想：

- ・ふだん運動をしないのですが、1回やっただけで充実感がありました。続けられ  
 そうなポーズは、家でも続けていきたいと思います。
- ・肩や股関節がほぐれてとてもよかったです。とてもいい運動になりました。

## (2) 給食試食会

当日の給食を調理する様子を写真や動画で見てください、給食を試食しました。実際の味付けや量を体験していただき、思い出の給食や家庭で出る給食の話題など、給食に関する様々な話題で盛り上がりました。



感想：

・とてもおいしい給食でした。普段知ることができない給食センターでの調理方法や器具の紹介があつてよかったです。どのような過程で作られ、大勢の方が関わっていることが実感できました。ありがとうございました。

## (3) 生け花教室「春のアレンジメント」

草月流茨城支部師範の吉田先生をお招きし、桃や菜の花、スイートピーなど春の花材を用いたアレンジメントを行いました。それぞれの個性を生かした素敵な作品が完成しました。



感想：

・生け花はハードルが高いイメージがありましたが、先生が丁寧に教えてくださり、楽しく参加することができました。  
・花を生けている間はとても集中でき、心が清らかになりました。家でもたまに花を生けてみたいと思いました。

## 3. 令和7年度の活動反省

- \* 様々な活動を通して、学級生同士の親睦を深めることができました。
- \* 活動目標に沿い、学級生自身の教養を高める活動や子どもたちの健康について考えられるような講座を実施することができました。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度は参加者が少ないことが課題となりました。来年度は親子活動や学校行事と組み合わせるなど工夫をしながら、広く参加できるような活動も検討していきたいです。次年度も家庭と学校が学び合える機会を維持していきたいと思えます。

学級名 銚田市立大洋中学校 家庭教育学級

学習主題 学級生同士が親睦を深めながら、心身ともに健康な子どもを育てる家庭教育学級

学級生 60名

対象学年 第1学年

## 1、令和7年度学習概要

回	月日(曜)	学習課題	学習内容	時間	講師・指導者
1	6/11(水)	開級式 家庭教育学級の在り方	講話「家庭教育学級について」	1.0	学校長 学級長
	6/11(水)	人権意識を高める	親子人権教室 講話「外国人と人権」	1.0	講師:人権擁護委員 山口俊夫先生
2	7/18(金)	子育てにおける親子の関わり方について	講話「虐待とは」 「子どもへの接し方」	1.0	講師:本校生徒指導 主事 中澤浩先生
3	11/27(木)	子供の睡眠と栄養の大切さについて	講話「親子で実践! 思春期の睡眠と食習慣の黄金ルール」	1.0	講師:こども睡眠カウンセラー 黒木道子さん
4	12/10(水)	歯と口を健康に保つために	歯と口の健康教室	1.0	講師:保健師(銚田市保健センター)
5	1/28(水)	生命の誕生と一人ひとりかけがえのない命であることを親子で学ぶ	生命の授業 「かけがえのない生命」	1.0	講師:保健師(銚田市保健センター)
	1/28(水)	閉級式	今年度の事業報告と反省	1.0	学校長 学級長

## 2、特色ある活動事例

### (1) 講話「虐待とは」「子どもへの接し方」

7/18(金)に、本校の生徒指導主事であり、1学年の副担任でもある中澤浩先生を講師として、「虐待とは」及び「子どもへの接し方」をテーマに講話をいただきました。中澤先生は、児童相談所での勤務経験もあり、児童虐待の実話や虐待を受けて育った子のその後の様子などを資料を提示しながら話してくださいました。そして、ご自身が見聞きしてこられたリアルな様子を基に、思春期の難しい年代の子どもたちへ親が大人がどのように接していったら良いかを説いていただきながら、保護者も日頃の自分たちの言動を振り返り、共に考える時間となりました。

## (2) 講話「親子で実践! 思春期の睡眠と食習慣の黄金ルール」

11/27(木)に、こども睡眠カウンセラー黒木道子さんを講師としてお招きし、「親子で実践! 思春期の睡眠と食習慣の黄金ルール~夜ふかしは成績に響く? 中学生に必要な正しいリズムとは?~」を演題として講演をいただきました。事前に子どもたちに向けてアンケートをしてくださり、子どもたちの現状や疑問を受けて内容を絞っていただいたことで、子どもたちにも保護者にも実感のある内容となりました。睡眠不足が学業やスポーツパフォーマンスだけでなく、精神状態にも影響があるということを知り、子どもたちの意識だけでなく行動にも変化が見られたようです。



「スポーツをしている娘のために栄養バランスを考えた食事作りをしようと思いました。」「子どもが十分に睡眠を摂れる環境を作るのは親の役目だと思いました。」などといった感想が聞かれました。

## (3) 命の授業「かけがえのない生命」

1/28(水)に鉾田市子ども家庭課の保健師堀田いずみ様、榊原麻衣子様、大武奈々様、飛田紗英子様を講師としてお招きし「かけがえのない生命」の授業を行いました。授業参観として開いたこともあり、たくさんの学級生が参加してくださりました。専門の方から「生」や「性」の大切さ・尊さを学び、最後



には保護者や家族からのメッセージが紹介され、あたたかい雰囲気で行うことができました。「初めて産声を聞いたとき、強い生命力を感じたことを思い出しました。」「将来自分が親になったときに少しでも記憶に残してもらって役立てて欲しいです。」などといった感想が聞かれました。

## 3、令和7年度の活動反省

- ・ほとんどの活動を「親子」として、保護者の参加率向上を目指しましたが、なかなか厳しい現状でした。今後は、親子でレクリエーションなど保護者も進んで参加しやすい内容の検討も必要かと思いました。
- ・計画段階ではスマホ教室も予定していましたが、予約が取れず行えませんでした。今どきの子どもたちにはスマホは身近なものなので、必要な活動だったかなと思います。

## 4、今後の課題・要望など

参加率が低いのが本校の課題です。保護者の要望を調査するなどして、内容や日程・連絡方法などを工夫して計画・実施していきたいです。



## 令和7年度 銚田市家庭教育学級 活動事例集

- 【発行者】 銚田市教育委員会  
【発行日】 令和8年3月  
【編集】 銚田市教育委員会生涯学習課  
【住所】 〒311-1492 銚田市造谷605-3  
【電話等】 TEL：0291-37-4342  
FAX：0291-37-3185  
e-mail：[gakusyu@city.hokota.lg.jp](mailto:gakusyu@city.hokota.lg.jp)  
ホームページ：<http://www.city.hokota.ed.jp>